

## 令和3年度大気中のダイオキシン類の調査結果について

### 1 採取日

令和4年2月3日～2月10日 連続7日間

### 2 採取地点

- ・ 亀沢のぞみの家（墨田区亀沢四丁目18番11号）
- ・ 墨田区立桜堤中学校（墨田区八広六丁目35番1号）

### 3 測定結果

#### （1）ダイオキシン類毒性等量

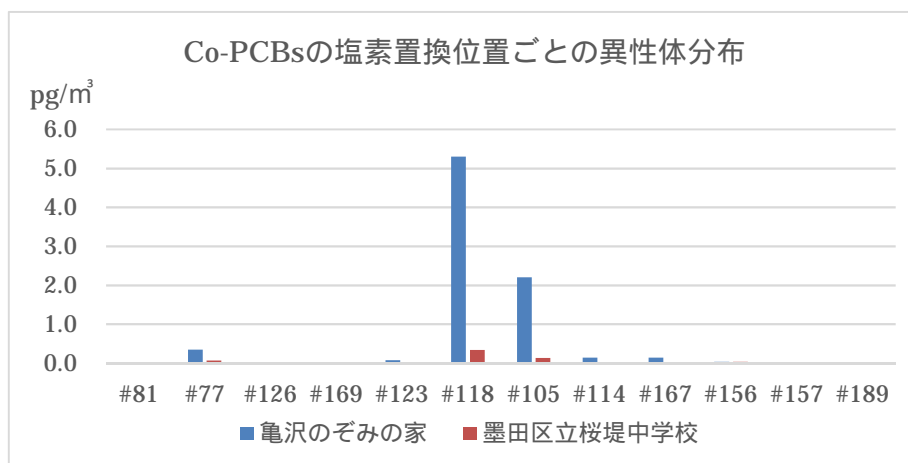
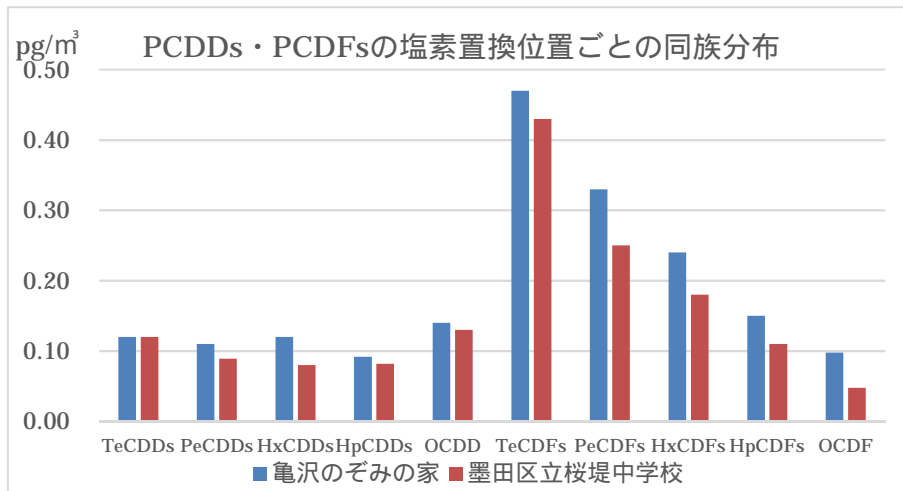
（単位：pg-TEQ/m<sup>3</sup>）

調査地点	測定値
亀沢のぞみの家	0.027
墨田区立桜堤中学校	0.021

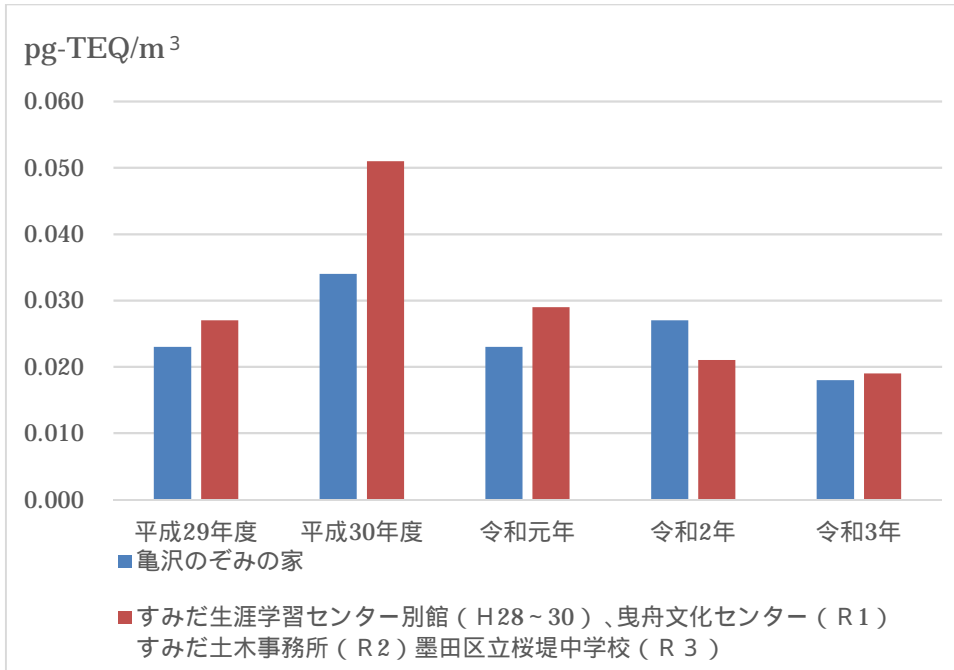
大気環境基準値 [ 0.6pg-TEQ/m<sup>3</sup> ]

（参考）令和2年度都内調査結果平均値：0.015pg-TEQ/m<sup>3</sup>

#### （2）組成



#### 4 経年変化



#### 5 まとめ

ダイオキシン類毒性等量は、環境基準を大きく下回っていた。

本調査結果より、PCDDs・PCDFsの塩素置換数ごとの実測濃度(同族体分布)とCo-PCBsの塩素置換位置ごとの実測濃度(異性体分布)によると、2地点に共通してPCDDs・PCDFsではTeCDFsの濃度が、Co-PCBsでは#118の濃度が高い傾向にあった。